

砂町文化センターニュース

波郷

記念館

だより

4th
Anniversary

第58号

発行日 2022年12月25日

江東区砂町文化センター
〒136-0073
東京都江東区北砂
5-1-7

電話 03(3640)1751

第八回「こども江東歳時記」

俳句と写真のコラボレーション作品を募集した「こども江東歳時記」は、今年で八回目になります。

本大会は、石田波郷が、城東区北砂町（現江東区北砂）在住時代、読売新聞江東版に連載した「江東歳時記」（俳句と写真によるエッセイ）にちなんで開催しています。

今年度は三二九句の応募がありました。俳句部門は大谷弘至先生と日下野由季先生、写真部門は大西みつぐ先生による選考で、「江東歳時記賞」他、受賞作品が決定しました。十一月二十六日（土）授賞式を行いました。



石田波郷記念館「江東歳時記」賞

弟が投げた一球夏へ飛ぶ

小学五年 石川 晟

【日下野由季先生 講評】

弟とキャッチボールをしていたのか、弟がひとりボール遊びをしていたのか。弟が投げたボールが高く飛んで、作者の頭上を越えていった風景を想像してみました。見上げるとそこには眩しいばかりの夏の空。「空」ではなく「夏へ飛ぶ」と飛躍して表現したところに、きらきらとした生命力が感じられるところがとても素敵です。弟を思う優しい気持ちまで見えてくるようです。



読売新聞社賞

ほしのそらだいばくはつだすいかわり

小学五年 荒木 泰仁

【大谷弘至先生 講評】

豪快なすいか割り。見事命中したのですが、想像以上に派手に碎けて飛び散ってしまいました。まるで宇宙の始まり、ビッグバンのような大爆発です。壮大かつ愉快的な俳句になりました。



風景賞

夏休み富士山登りご来光

小学五年 小形 颯

【大西みつぐ先生 講評】

富士山の高さ、ご来光の眩しさ、気持のよさがしっかりと表現されています。そこに一緒にいる作者の共感。美しさをずっと残すために押されたシャッター。よき記憶がしっかりと写真として定着されました。



石田波郷記念館 常設展示室より

企画展「江東区ゆかりの俳人 芭蕉と波郷」が終了しました。現在は、企画展で初公開した資料の一部を継続して展示しています。波郷と江東区との関わりを知ることができます。



←故・村越健雄氏寄贈資料

村越氏は、波郷が江東区在住時代に親交のあった江東区の俳人です。

波郷の『江東歳時記』にも俳句仲間として紹介されています。

また、龍眼寺（江東区亀戸）の石田波郷・石塚友二の句碑建立にもご尽力されました。

俳人・石田波郷と砂町がわかる

ブックレット「石田波郷と砂町」販売中

石田波郷と波郷の愛した砂町を紹介するブックレットを刊行・販売しています。石田波郷の俳句、砂町との関わり、砂町エリアの見どころをコンパクトにわかりやすくまとめています。

砂町文化センター併設の石田波郷記念館の見学、砂町の吟行、史跡巡りのお供にいかがですか。

【目次】

石田 波郷 Q&A

1. 波郷の生涯
2. 波郷の俳句
3. 波郷と砂町
4. 砂町を歩く～吟行・散策・史跡巡り～

※1冊300円 ※A5サイズ・30ページ・カラー

※砂町文化センター、芭蕉記念館、江東区内各文化センター窓口まで



砂町で吟行&句会を開いてみませんか

石田波郷ゆかりの地で吟行と句会はいかがですか。

砂町文化センターには、石田波郷記念館のほか、句会にご利用いただける会議室があります。

また、文化センターの周辺は、波郷も歩き俳句に詠んだ砂町銀座商店街や歴史ある社寺が点在します。

展示室のご見学、吟行、句会をお楽しみいただけます。

【施設のご案内】～句会に～

砂町文化センターでは、「会議室」などをお貸し出ししております（有料）。

センターには、「石田波郷記念館」、「砂町図書館」が併設されています。

図書館には「俳句関連図書コーナー」もあります。

【周辺のご案内】～吟行に～

文化センターの周辺には、石田波郷も歩いた妙久（みょうきゅう）寺や志演（しのぶ）尊空神社、JR貨物小名木川（おなぎがわ）線などがあります。

また、小名木川や仙台堀川公園、江戸時代に建てられた旧大石家住宅（江東区指定文化財）など散策をお楽しみいただけます。

【会議室を利用するには】

3か月前の3日午後1時から、お電話で予約をお受け付けいたします。

（例えば、2月3日午後1時から、5月分の受付を開始します。）

詳しくは、砂町文化センターホームページをご覧ください。お電話にてお気軽にお問い合わせください。

砂町銀座商店街【砂町文化センターからすぐ】

下町らしい風情と活気は、波郷の時代も今も変わりません。



撮影

石田波郷

ひとり寒し
砂町銀座
過ぎるとて

波郷